

株式会社菅野製作所

汎用機とNC機で 多種多様な樹脂加工に対応

- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット
- 量産対応



門真市に構える本社工場

主な事業内容

プラスチック加工品の製造

主な取引先(納入先)

電子部品、光学機器、成形品などのメーカー、プラスチック専門商社

主な製品

樹脂製機械部品、搬送設備部品、カバーパネル、ローラー、照明用部品など

社長あいさつ



代表取締役
小幡 直志さん

“想いをカタチに”をスローガンにあらゆるプラスチックの加工に取り組んでいます。悪者扱いされがちだけど誰が必要とするもの。それがプラスチックです。工場のCO₂排出量を把握し、端材を有効活用し廃棄物を適切に処理したうえでものづくりに取り組み、働きやすい職場をめざしていきます。

主な保有設備

- マシニングセンタ ROBODRILL α-D14LiA5ほかファナック製 3台
- NC旋盤 TCN-2000L3 TAKISAWA製 1台
- マシニングセンタ SPEEDIO S1000X1N ブラザー工業製 1台
- NCルータ加工機 ZXGN-1326SPE シンクス製 1台
- ランゲナー RP-1200X1200(S3000B) シンクス製 1台

大阪 06

住所 / 〒571-0015
門真市三ツ島
4-4-8

TEL / 072-884-5626

FAX / 072-884-5631

創業 / 平成16年11月

設立 / 平成28年 6月

資本金 / 500万円

従業員 / 8名

強み
**加工時のリスクを
予測・提示**

1個から数千個ロットの大量発注まで、汎用機とNC機の最適な組み合わせにより幅広く対応している。また、CAD/CAMシステムを4ライセンズ保有しており、複数の技術スタッフがいつでも加工プログラムを作成できる。

菅野製作所は、菅野道夫現会長が55歳で個人事業として立ち上げた。従来の汎用機に加え、NC機の導入により業容を拡大し、平成28年に法人化した。多種多様な樹脂加工に対応することができ、熱硬化性樹脂であるベークライトや、その対極となる熱可塑性樹脂の亚克力も加工できる。また、NC機と社内での治具の設計・製作により難加工もこなす。溶着や溶接、彫刻色入れ、抜き加工も協力会社のネットワークで対応することができ、樹脂加工ならKANOに言えば何とかなる”をめざしている。こうした対応力が評判となり、平成23年と令和元年には守口門真商工会議所の優良企業表彰を、令和3年には門真市が卓越した技術などを有する企業を認定する「カドマイスター」の認定をそれぞれ受けた。

業務内容
**ベークライトから
亚克力まで幅広く対応**

樹脂加工では、加工後に寸法変化が生じたり、加工方法が適切でなければ割れや欠け、反りといった不具合が生じたりする。そこで、見積段階でこうした不具合を招く加工時のリスクを予測し、製品の品質に影響を及ぼす場合は留意点を事前に提示。これが顧客からの厚い信頼につながっている。また、原価計算や見積算出時は自社で構築した独自フォームを用いて原反サイズからの製品の取り数や使用率を割り出している。材料購入にかかるムダを排除し、コスト低減につなげているのも同社の特長だ。

関係構築
**コミュニケーションが
豊かな職場**

小幡直志社長は、建設機械メーカーで16年間にわたり営業畑を歩んだ。この経験から「お客様と自社でお互いの顔が思い浮かぶ関係」を理想としている。そこで、加工を担う現場スタッフや事務職員とも同様の関係構築が理想と考え、良い仕事をした担当者や事務職員らと顧客をつなぎ、言葉を交わすことでモチベーションの向上を図っている。また、毎週金曜日に開催する社内ミーティングでは社内の近況や市況、引き合いなどを共有し、また、社員からの要望を吸い上げ、社員間の豊かなコミュニケーションにつなげている。このような働きやすい職場も同社の魅力である。



多様な素材に対応するNCルータ加工機



複数台のマシニングセンタで難加工にも対応